

平成 29 年度 決算に係る

定期監査調査書  
決算審査

平成30年7月

鳥取県立図書館

目 次

1 前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
(1) 指摘事項	
(2) 監査意見	
(3) 決算審査意見	
2 前年度監査決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1頁
3 組織及び業務調べ	2頁
4 職員の定員、現員調べ	2頁
5 役付職員の調べ	3頁
6 主な事業に関する調べ	4頁～23頁
7 決算図書（総括表）	24頁
8 事業別実施状況調べ	25頁
9 予備費の充用調べ	27頁
10 繰越剰余金調べ	27頁
(1) 繰越費用欠額調べ	
(2) 繰越預り費調べ	
(3) 事故積壟調べ	
11 収入証明書対照調べ	28頁
12 収入事務処理状況調べ	28頁～29頁
(1) 分担金及び負担金	
(2) 使用料	
(3) 手数料	
(4) 財産収入	
(5) 寄付金	
(6) 諸収入	
(7) 現金の取扱状況	
13 税外収入未清算調べ	30頁
14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ	30頁
15 税外収入不納付対策調べ	30頁
16 債務負担行為の状況調べ	31頁～32頁
17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	33頁～36頁
(1) 負担金	
(2) 補助金	
(2-2) 補助金（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
(3) 交付金	
(4) 委託料	
(4-2) 委託料（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
18 工事請負費調べ	36頁
18-2 工事請負費（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	36頁
19 財産に関する調べ	37頁～38頁
(1) 公有財産	
(2) 金券類の受払状況	
(3) 基金	
(4) 債権	

20 財産の貸付及び使用状況調べ	39頁
(1) 土地及び建物	
(2) 物品（1品の取得価額が100万円以上のもの）	
21 借受不動産状況調べ	39頁
22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	39頁
(1) 職員住宅	
(2) 職員駐車場	
23 寄附物件の受納状況調べ	40頁
24 備品の処分状況調べ	40頁～43頁
25 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	44頁
(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
(2) 物品の照合	
26 貸付金等状況調べ	44頁
(1) 総括表	
(2) 償還状況	
27 所蔵資料及び利用状況調べ	45頁～48頁
○ 意見、要望等	49頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見 該当なし

(3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

## 3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
総務課		<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の施設の管理に関すること</li> <li>・鳥取県立図書館協議会に関すること</li> <li>・予算、広報、庶務に関すること</li> </ul>
情報相談課	図書担当 相談担当 児童図書担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書、記録、その他必要な資料の利用に関すること</li> <li>・図書館資料に係る資料相談に関すること</li> <li>・図書館資料の相互貸借に関すること</li> <li>・読書活動の推進に関すること</li> </ul>
郷土資料課	郷土資料担当 環日本海交流室 国際交流ライブ ラリー担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土資料、環日本海及び諸外国の資料の利用に関すること</li> <li>・郷土資料、環日本海及び諸外国の資料に係る資料相談に関すること</li> <li>・郷土資料、環日本海及び諸外国の資料の相互貸借に関すること</li> <li>・郷土資料、環日本海及び諸外国の資料の調査研究、収集、整理、保存に関すること</li> </ul>
支援協力課	学校担当 市町村担当 くらし・産業支援担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村立図書館、公民館図書室、学校図書館、大学附属図書館等との連絡及び協力に関すること</li> <li>・「くらしに役立つ図書館推進事業」に関すること</li> <li>・協働関係にある機関等との連携協力に関すること</li> <li>・学校図書館活用教育の推進に関すること</li> </ul>
資料課		<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館資料の収集、整理及び保存に関すること</li> <li>・図書館資料目録の作成に関すること</li> <li>・電子情報処理システムの管理運営に関すること</li> </ul>

## 4 職員の定員、現員調べ

(平成30年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	当該 年度	29.4.1 現在	当該 年度	29.4.1 現在	当該 年度	29.4.1 現在	当該 年度	29.4.1 現在	
定員	25	25	0	0	0	0	25	25	
現員	(2) 26	(2) 26	( ) 0	( ) 0	( ) 0	( ) 0	(2) 26	(2) 26	派遣先(北栄町)1名 派遣元(北栄町)1名
過不足(△)	1	1	0	0	0	0	1	1	[H30]派遣受入 [H29]育休中職員の代替任期付職員
臨時職員	1	0	0	0	0	0	1	0	産休中職員の代替職員
非常勤職員	19	20	0	0	0	0	19	20	司書10名 事務1名 環日本海交流室長1名 環日本海交流担当1名 図書館協力支援員2名 精神障がい者雇用4名

## 5 役付職員の調べ

(平成30年7月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
館長	網浜 聖子	0	3	10年3月
副館長兼総務課長	北村 徹	0	3	出納員
情報相談課長	松田 啓代	1	3	
郷土資料課長	中尾 有希子	0	3	12年3月
支援協力課長	小林 隆志	11	3	15年3月
資料課長	野沢 敦	3	3	10年3月

## 6 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
デジタル化時代の知の拠点づくり事業	2,130			2,130
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

### (概要)

#### ア 目的及び事業の実施状況

##### (ア) 目的

地域の歴史や文化に関する資料を容易に利用できる環境を整え、次世代に伝え残していくため、図書館の貴重な資料のデジタル化を推進するとともに、デジタルアーカイブシステムの構築に取り組む。

##### (イ) 事業の実施状況

###### ○「鳥取県立図書館の目指す図書館像」の第2次改定

- ・デジタル化は、今後の図書館の姿に関わる重要なテーマであるため、第2次改定した「図書館像」の4本の柱の一つとした。

###### ○総合的なデジタル化計画の策定

- ・館外アドバイザーの助言も受け、博物館や公文書館をはじめとする県の関係機関や館外アドバイザーの助言、国立国会図書館における職員の研修成果等を踏まえ、総合的なデジタル化計画を策定した。
- ・デジタル化するコンテンツの種別、内容、点数を精査するとともに、撮影方法や公開手法について検討し、年次計画を作成した。

###### ○国立国会図書館への研修派遣

- ・デジタル化計画を総合的にマネジメントできる人材が必要であり、専門知識・スキルを持った職員を育成するため、国立国会図書館へ職員を1名研修派遣した。

研修派遣先	研修期間
国立国会図書館関西館	10月1日～12月28日

○外部講師を招いて職員の研修を行った。（計3回）

○デジタル化のためのLAN配線の更新

- ・デジタル化システムに対応するため、LAN整備を更新した。

#### イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

新規事業のためなし

#### ウ 成果及び効果

- ・デジタル化する資料の選定・公開手法を整理し、デジタル化計画の方向性を導き出すことができた。
- ・国立国会図書館関西館への職員研修派遣、外部講師を招いての研修の実施等により、デジタル化に必要な専門知識・スキルを身につけた職員を育成した。

#### エ 課題

- ・住民参加型で、関連機関との連携が可能なデジタルアーカイブシステムの構築を目指し、幅広い利用者に対応したシステムを構築する必要がある。
- ・利用者が必要とする資料、情報は多岐にわたっており、資料をデジタル化する際は、その選定と優先順位を考慮する必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
図書館を活用した「サポートの必要な家庭」応援事業	194			194
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

## (概要)

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

経済的に困窮する家庭やひとり親家庭等（以下「サポートの必要な家庭」という。）を図書館の「資料」や「場」の活用を通じて支援する。

サポートの必要な家庭を支援するNPO等の関係団体や県庁所管課と図書館との連携を推進する。

## (イ) 事業の実施状況

## &lt;関係機関とのネットワークづくり&gt;

## ○図書館を活用した「サポートの必要な家庭」応援について考えるセミナーの開催

- ・経済的に困窮する家庭やひとり親家庭等を支援するために図書館がどう活用できるのかを行政担当者やNPO等の団体職員、図書館関係者が集い考えるセミナーを開催した。

	西部	中部	東部
期日	平成29年11月21日(火)	平成29年11月22日(水)	平成29年12月7日(木)
会場	米子市立図書館	倉吉交流プラザ	鳥取市立中央図書館
共催	米子市立図書館	倉吉市教育委員会	鳥取市立図書館
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県福祉保健課くらし応援対策室による現状説明</li> <li>・図書館職員による図書館の取組事例の紹介</li> <li>・図書館サービスの現場を見学する館内ツアー</li> <li>・図書館の活用法について考えるワークショップ</li> </ul>		
参加者数	30名	21名	29名
参加者所属等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村子どもの貧困対策担当課</li> <li>・市町村社会福祉協議会</li> <li>・児童相談所ほか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民生児童委員連合協議会</li> <li>・母子寡婦福祉連合会</li> <li>・こども食堂運営者</li> <li>・学習支援施設運営者ほか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村子育て支援担当課</li> <li>・人権福祉センター</li> <li>・学校図書館関係者</li> <li>・市町村教育委員会ほか</li> </ul>

## ○「サポートの必要な家庭」の現在を知るための講座の開催

- ・県立図書館、県内市町村立図書館職員が、社会の現状や課題について学ぶために、県内で活動する支援者を講師に招いて講座を開催した。

	第1回	第2回
期日	平成29年5月11日(木)	平成29年6月8日(木)
会場	鳥取県立図書館	鳥取県立図書館
内容	<p>「学習支援施設・子ども食堂から見える子どもたちの現在」 講師：岡武司氏（NPOこどもらぼ）</p>	<p>「子どもを支え続けてきたことで見えてくる日本と鳥取県の現在」 講師：福島史子氏（県教委いじめ・不登校総合対策センタースクールソーシャルワーカー活用事業スーパーバイザー）</p>
参加者数	57名	67名

○啓発イベントや展示、相談会、研修会の図書館への誘致

- ・当館で開催された相談会等

期日	内容	主催者
平成29年9月1日(金)	教育相談会	フリースクール鳥取連絡協議会
平成30年3月13日(火)	性暴力について考える公開講座	鳥取県性暴力被害者支援協議会

<必要な人に情報が届く情報発信>

○図書館活用法を紹介するポスター・チラシの作成

- ・図書館が居場所になることをPRするポスター(120枚)チラシ(6,500枚)を制作。サポートの必要な家庭を支援する機関や関係イベント等で配布した。

○関係イベントへの出前図書館の実施

期日	内容	主催者
平成29年8月8日(火)	DV予防啓発支援員フォローアップ研修	鳥取県福祉相談センター
平成29年9月9日(土)	平成29年度地域若者サポートステーション講演会	社会福祉法人鳥取こども学園 とっとり若者サポートステーション・よなご若者サポートステーション
平成29年10月17日(火)	鳥取県子どもの学びの環境等 低所得者対策連絡会議研修会	鳥取県福祉保健課くらし応援 対策室
平成30年1月13日(土)	平成29年度生活困窮者自立 支援セミナー	鳥取県社会福祉協議会

<情報のワンストップサービス>

○奨学金等のチラシ・パンフレットの収集

- ・奨学金等を担当する県庁所管課に依頼して情報を集約し、図書館で制度を紹介するチラシの配布等を行った。

イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点  
新規事業のためなし

ウ 成果及び効果

- ・県福祉保健課くらし応援対策室、県教育委員会小中学校課、県社会福祉協議会をはじめ、自治体所管課や関係団体との連携によりネットワークの構築が進んだ。
- ・関係団体や支援機関等の図書館に対する理解が進んだ。
- ・研修やセミナーを通じて、県立図書館と市町村立図書館職員の「サポートの必要な家庭」に対する理解が深まり、全県の図書館でサービスの必要性が共有されつつある。
- ・「図書館=居場所」を知らせるPRを市町村立図書館と連携して開始し、居場所としての活用が始まりつつある。

エ 課題

- ・関係団体や支援機関、市町村立図書館との連携が始まったが、まだ十分とはいえず、引き続き連携構築を推進し、その連携を通じて図書館の有用性が「サポートの必要な家庭」に伝わるよう努める必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
図書館ビジネス支援推進事業	712			712
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

## (概要)

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

産業振興や雇用を創出することは、地域活性化を考える上で極めて重要な課題である。商工団体、産業支援機関との連携を強化し、図書館の機能を生かしたビジネス支援を積極的に行っていく。

県立図書館の日常的な利用が困難な県中西部において、地域の図書館と協力して図書館のビジネス支援機能の周知を図り、図書館機能や専門的図書の利用促進を目指す。

## (イ) 事業の実施状況

## ○「図書館で夢を実現しました大賞」の実施（隔年）

募集期間	平成29年6月～11月
応募者数	5名
表彰式	平成30年3月13日（火） 会場：倉吉交流プラザ
受賞者	最優秀賞：松田 啓一 氏（セブンハンドル 代表） 優秀賞：斎藤 茂雄 氏（THA 代表） 吉田 美麻 氏（株式会社鳥取フーズ 代表取締役）

## ○「図書館で夢を実現しました大賞 表彰式・記念講演会」の開催

期日等	平成30年3月13日（火） 会場：倉吉交流プラザ
参加者	35名
内容	表彰式 ・審査結果の発表及び講評 ・表彰状および副賞（最優秀賞1名、優秀賞2名）の授与 ・記念撮影 記念講演 演題「戦略を実現するための情報収集～現場力を上げるためにできること～」 講師 中川 普巳重 氏（公益財団法人 京都高度技術研究所）

## ○県立図書館と市立図書館との連携事業

- ・ビジネスパーソンのための図書館活用セミナーを米子市立図書館と共に開催した。

期日等	平成29年12月2日（金） 会場：米子市立図書館
参加者	40名
内容	講演 演題：「ビジネスに活かす！図書館『超』活用術」 講師：奥野 宣之 氏（文筆家） 報告 「米子市立図書館のビジネス支援」 中井 志保（米子市立図書館 統括司書）

○ビジネス情報相談会の開催

- ・県立図書館司書と「鳥取県よろず支援拠点」※の相談員による相談会。相談者が求めるビジネス情報の検索は司書が行い、経営相談は鳥取県よろず支援拠点の相談員が行う。倉吉・米子の各会場も図書館職員が同席し、相談に応じた。

会場	開催日	相談数
鳥取会場	毎月第3木曜日	18件
倉吉会場	毎月第3水曜日	47件
米子会場	毎月第3金曜日	8件

※よろず支援拠点…国が全国に設置する経営相談所で中小企業・小規模事業者の売上拡大や経営改善など経営上の相談に対応している。

○関係機関と連携し定期相談会を開催（会場：県立図書館）

相談会名	共催等関係機関	開催日	参加者数（延数）
創業・融資相談会	日本政策金融公庫	毎月第2日曜日	14名
起業・経営なんでも相談会	鳥取県中小企業診断士協会 公益財団法人鳥取県産業振興機構	毎月第2日曜日	
特許相談会	鳥取県知的所有権センター	毎月第2火曜日	3名
就農相談会	公益財団法人農業農村担い手育成機構	年3回	6名

○商工労働関連研修会、イベントへの出前図書館の実施（7回：主なものは以下のとおり）

研修会、イベント名	会場
とつとり創業塾	鳥取商工会議所
AI、IoT活用ものづくり講習会	とりぎん文化会館
とつとりえきまえマルシェ	鳥取駅北口ケヤキ広場

○県立図書館で開催される講座での図書館活用セミナー等の開催（10回：主なものは以下のとおり）

講座名	主催者
経営者セミナー	鳥取銀行・日本政策金融公庫
鳥取パラレル留学	学生人材バンク
スマート農業を知るセミナー	鳥取地域商社設立協議会

○日本政策金融公庫主催の企画展示の開催

内 容	日本政策金融公庫の支援内容や取組みを紹介したパネル展示
展 示 物	起業・創業に関する支援や教育ローンを紹介したパンフレット
会 場	県立図書館 1階 共通玄関
期 間	平成29年12月1日（金）から12月27日（水）

イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・鳥取県中小企業診断士協会と日本政策金融公庫の相談会の日時・会場を同一とすることで、起業・経営・融資に関する相談に関してワンストップで対応できる体制とした。
- ・相談会の広報を従来のホームページに加え、SNS（facebook、Twitter）でも行った。

ウ 成果及び効果

- ・「図書館で夢を実現しました大賞」を倉吉市立図書館、日野町図書館の事例が受賞するなど、市町村図書館の成功事例を発掘・紹介することができた。
- ・起業、創業の他にも、まちづくりのヒントや先進事例等、多様な相談が寄せられるようになった。
- ・出前図書館をきっかけに図書館を利用されるケースが多くあり、利用促進に繋がっている。

- ・産業支援機関からの紹介で、資料相談を目的に来館されるケースがあり、図書館のビジネス支援機能への理解が進みつつある。
- ・金融機関向けの研修を昨年度の東部に続き、中・西部で実施したことでの、金融機関職員の図書館機能への理解が進み、相談が増えてきている。
- ・鳥取商工会議所、倉吉商工会議所の会員向けの研修会、とっとり駅前マルシェへの出前図書館など、事業者に向けて図書館の機能を広報することができた。
- ・鳥取県よろず支援拠点と開催しているビジネス情報相談会（司書も同席対応）の相談件数が増加し、様々な相談に対応することで司書のスキルアップが進んでいる。

## 二 課 題

- ・これまで商工関係を中心に事業を組み立ててきたが、鳥取県の基幹産業でもある農林水産業等にも視野を広げて取り組んでいく必要がある。
- ・国の働き方改革の進展に対応し、働く個人を応援するという視点での事業の検討が必要である。
- ・中西部地域で図書館のビジネス支援機能の周知を図るため、より一層市町村立図書館と連携し事業展開していく必要がある。
- ・担当者の異動等により図書館との連携が弱まることがないよう、継続して図書館のビジネス支援機能を周知する必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
くらしに役立つ図書館推進事業	4,686			4,686
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

## (概要)

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

図書館が所蔵する多様な資料や専門職としての司書の能力を最大限に生かし、地域の情報拠点として、県民の情報要求に応え、県民の生活課題に即した情報提供を実現する。

## (口) 事業の実施状況

## &lt;医療・健康情報の提供&gt;

## ○図書館を活用した「オレンジネットワーク鳥取モデル」推進事業（新規）

## ・「音読フォーラムinとっとり」の開催

期日等	平成29年9月10日（日） 会場：倉吉交流プラザ
参加者	142名 図書館関係者・高齢者施設関係者・一般県民
内容	講演：「認知症予防の最新情報～認知症の正しい理解と音読の効果について～」 浦上克哉氏（鳥取大学医学部 教授） 実践報告・協議

## &lt;法律情報・困りごと解決支援情報の提供&gt;

## ○「自由研究お手伝い！」「小学生裁判傍聴会 法廷に行ってみよう！」開催

期日等	平成29年7月25日（火） 会場：県立図書館、鳥取地方裁判所
参加者	13名
主催	鳥取県弁護士会（共催：県立図書館）

## ○関連機関と共同で相談会を開催（会場：県立図書館）

相談会名	開催時期、参加者数
鳥取県行政書士会無料相談会	月1回開催 61組参加
鳥取県司法書士会無料相談会	月1回開催 89組参加

## &lt;子育て応援情報の提供&gt;

## ○託児サービス「託児で来ぶらり」の実施

実施日	毎週水・金曜日 午前10時～12時
対象	0歳～6歳
利用者	延べ173名

## ○「読みメンになろう！」プロジェクト事業

## ・「読みメンパーク」inとっとり」の開催

期日等	平成29年6月18日（日） 会場 県立図書館
参加者	72名：子ども45名、大人27名
内容	① 読みメンによる絵本の読み聞かせ 内容：県立図書館職員による大型絵本等の読み聞かせ ② ワークショップ「牛乳パック小劇場」を作ろう！」

- ・読みメンのおはなし会（男性職員による絵本の読み聞かせ）の開催

実施回数	年4回（夏休み中など）
参加者	延べ130名：子ども74名、大人56名

- ・読みメン月間の企画展示

期間等	平成29年6月1日（木）～6月29日（木）場所：県立図書館1階
内容	読みメンにおすすめの絵本、男性の育児に関する図書、ブックリスト、子育て王国関係のパンフレット等の展示

<高齢者サービス情報の提供>

- 「いきいきライフ応援コーナー」の運営

- ・超高齢化が進む中、中高年齢者に関心の高い分野の図書を提供するとともに関連する図書の展示を行った。

年度	貸出冊数
平成28年度	10,151冊
平成29年度	9,512冊

- 「あたまいき音読教室」の開催（会場：県立図書館）

- ・昔話や詩などをみんなで声に出して読む会を開催した。また、参加者の中からリーダー（テキスト選び・進行役）を養成するため募集したところ、4名の応募があり2名の方が10月から職員と一緒に活動を行った。

実施日	毎月第4木曜日（1日2回開催）
参加者	延べ374名

<障がい者サービス情報の提供>

- 障がい者に配慮した「はーとふるサービス」推進事業

- ・館内の環境整備とサービスの充実を図った。

○録音図書の貸出

貸出作品数	942点
-------	------

○「手話で楽しむおはなし会」の開催

実施日	毎月第4日曜日
参加者	延べ 117名

○「バリアフリー映画上映会」の開催

実施日	映画名	参加者
平成29年8月11日（金）	「西の魔女が死んだ」	111名
平成30年2月11日（日）	「その街のこども」	112名

イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・これまで音読教室のリーダー（テキスト選び・進行役）は職員が行っていたが、参加者の中からリーダーを募集、養成した。

ウ 成果及び効果

- ・認知症に関する展示資料の貸出、認知症及びがんに関する「調べ方案内」の利用状況、「音読フォーラム in とっとり」の参加者の状況から、認知症とがんがニーズの高いテーマであることを再認識することができた。

・県立図書館が始めた「あたまイキイキ音読教室」は市町村立図書館の他、公民館、介護施設、病院など、高齢者が集まる施設にもさらに普及しており、音読用図書の貸出も増えた。また、県内外の図書館等からの視察・体験等もあった。

## 二 課題

- ・県民の関心が高い認知症対策やがん対策に対応したサービスを継続して行い、市町村立図書館にもその取組みを普及し、認知症になっても暮らしやすいまちづくりの重要性についての理解をさらに広めていく必要がある。
- ・「読みメンになろう！」プロジェクト事業については、当館の活動として一定の普及・啓発効果が得られたが、この「読みメン」の取り組みを一過性で終わらせず、家庭での読み聞かせを継続して促進するために、関係各課、市町村立図書館、関係機関等との連携を図り、乳幼児期からの子供の読書活動推進にさらに取り組む必要がある。
- ・音読教室の普及や録音図書の活用など高齢者へのサービスをさらに推進するため、高齢者施設等と連携した取り組みが必要である。
- ・赤ちゃんから高齢者まであらゆる年齢層の利用者の課題解決を支援するために、市町村図書館、関係機関とのネットワークを生かし、それぞれの課題に寄り添ったサービスを提供し、県民に「くらしの課題解決に役立つ図書館」というイメージを一層定着させる必要がある。
- ・近隣住民が対象となる「託児サービス」は今後は市町村図書館が中心となって実施するよう働きかける必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
子ども読書活動推進事業	145			145
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

## (概要)

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

乳幼児期からの子どもの読書推進を図るため、子どもたちに日常接する職員（幼稚園教諭、保育士、公共図書館職員等）の養成や、市町村図書館児童図書部門の支援を行う。

## (イ) 事業の実施状況

## ○「幼児の成長を育む本の講座」の開催

・保育園・幼稚園等職員、公共図書館職員等が、図書館の児童サービスや保育に取り入れたい幼年文学について学び、日々の活動に取り入れることで、就学前後の子どもの読書活動をさらに推進する。

期日等	① 平成29年11月9日（木） 会場：県立図書館 ② 平成29年11月10日（金） 会場：米子市立図書館
参加者	① 72名 ② 34名
内容	「子どもと楽しむやさしい読みもの～幼年文学を考える～」と題した幼年文学についての講義 講師：中村順子氏（日本女子大学非常勤講師）

## &lt;その他の取り組み&gt;

名称	内容・期日等	参加者等
夏休み図書館まつり	小中学生の自由研究に役立つ本のコーナー、 「図書館たんけん隊」 「やってみよう！理科遊び」	45名 32名
「えほんのじかん」	毎週火曜日開催	904名（大人446名、子ども458名）
「おはなし会」	第1.2.5日曜日	子ども80名
「大人も楽しむおはなし会」	毎週土曜日	86名（大人38名、子ども48名）
図書館見学に訪れた保育園児・小学生へのおはなし会	4回開催	131人
新刊児童図書の選定用貸出	市町村図書館等へ貸し出し	2,297冊
「ドリームティーンズコーナー」	10代青少年の問題意識や興味に沿った資料収集やコーナー展示を実施、ホームページや通信の発行等による情報発信を行った。	
	展示テーマ：「見てから読む派？読んでから見る派？」（貸出回数451回） 「ホップ！ステップ！J O B！」（貸出回数432回） 「ゆる読はじめました。」（貸出回数524回）ほか	
時宜に応じた児童図書室の資料展示を実施。	展示テーマ：「夏だ！夏だ！！」（貸出回数1,105回） 「こんとあきに会いにいこう」（貸出回数709回） 「おいしい秋がやってきた！」（貸出回数580回）ほか	

## イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・学校や地域での読書活動に役立つよう、「グループへのよみ聞かせの本」リストを更新した。
- ・新着図書のコーナーを拡充し、利用者に手に取ってもらいやすくしたことで、利用の促進に繋がった。

ウ 成果及び効果

- ・利用者向けの行事や図書展示、おすすめ本の紹介など日々の活動により、親子で本を楽しむことや、子育てに読み聞かせを取り入れることの良さが認知されることに繋がっている。
- ・幼年童話をテーマとした「幼児の成長を育む本の講座」は、多くの参加者があり満足度も高く、今後の子どもの読書活動推進に繋げることができた。
- ・ドリームティーンズコーナーは、定期的に企画展示を実施し利用状況も安定しており、青少年の関心の高まりに繋がった。

エ 課題

- ・「幼児の成長を育む本の講座」は今年度で終了するが、今後も市町村図書館職員、学校図書館関係職員、保育士・幼稚園教諭等、子どもと日常的に関わる職員のスキルアップの機会を提供し、県内の子どもの読書活動推進に引き続き取り組むことが必要である。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
郷土情報発信事業	5,865		198	5,667
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

## (概要)

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

すぐれた郷土資料（地域資料）の収集・保存を進め、後世へ伝えるとともに、郷土資料の普及・啓発、郷土関係文学者情報の発信を行うとともに、それらの資料の利用促進を図る。

## (イ) 事業の実施状況

## ○ふるさとの歴史再発見事業

・ふるさとの歴史に対する県民の関心を高めるため、関係機関、団体とも連携しながら、資料展と講演会（ギャラリートーク）を有機的に組合せて開催した。

講演会等名称	期日	会場	参加人数	講師・備考
企画展「ハッキヨイ！石浦 関一郷土ゆかりの力士 展一」	H29.4.26(水)～ 5.30(火)	県立図書館	768名	鳥取県体育協会 会長のコレクシ ョン（ギャラリー トーク有）
特別展「鳥取の女性文学史 抄—真に生きた「新しき女 」たちの情熱と苦悩—」	H29.7.22(土)～ 9.3(日)	県立図書館	552名	小冊子「郷土出身 文学者シリーズ1 1巻」との連携
「鳥取大地震の記録」展	H29.9.1(金)～ 9.29(金)	県立図書館2階 通路ギャラリー	—	県立公文書館と の連携企画（とっ とり県民の日関連）
図書展示「鳥取県再置に力 を尽くした人々」	H29.9.1(金)～ 9.29(金)	県立図書館2階 ふるさと文学コーナー	—	とっとり県民の 日関連
企画展示「追悼 谷口ジロー 一Ⅱ」	H29.11.15(水)～ 11.29(水)	県立図書館2階 ふるさと文学コーナー	—	「谷口ジローを しのぶ会」とのタ イアップ
特別展「とっとりの文芸史 郷土文芸雑誌を味わう」	H29.10.28(土)～ 11.29(水)	県立図書館	344名	「文字・活字文化 の日」関連行事
郷土文化講演会「文芸誌『 砂丘』から見る郷土文化の 醸成—砂丘社芸術家た ちと地域—」	H29.11.4(土)	県立図書館	32名	講師：前田明範氏 (元倉吉市立博物 館長)
「イラストレーター毛利 彰 本の仕事原画展」	H29.12.9(土)～ H30.1.8(月)	県立図書館	638名	「イラストレー ター毛利彰の会」 とのタイアップ
鳥取県に伝わる昔話を聞 く会	年12回	県立図書館	延べ113 名	個人

- 郷土文学者情報発信事業：『とっとり文学の情景（増補版）』の作成と刊行  
 ・文学作品の舞台となった名所（鳥取砂丘、大山等）の情景を、作品の引用文や魅力ある写真で紹介し県内外へ広く発信するため、「郷土出身文学者シリーズ特別編 とっとり文学の情景」（増補版）を刊行し、これを県内の小中学校・高等学校・図書館等へ配布した。

＜その他の取り組み＞

○「文字・活字文化の日」関連事業

- ・「ブックインとっとり記念講演会」開催（ブックインとっとり実行委員会と共催）

期日等	平成29年10月29日（日）	場所：県立図書館
参加者	88名	
内 容	地方出版文化功労賞受賞者の記念講演及び表彰式	

イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・26年度に刊行した小冊子『とっとり文学の情景』は鳥取の魅力が発信できる資料として観光関係の施設でも多く活用された。しかし、内容が県東部と西部が中心であったため、三朝温泉や倉吉等が舞台となった作品を追加した。
- ・県立公文書館との連携企画として「鳥取大地震の記録」展を開催し、相互に広報しPRに努めた。

ウ 成果及び効果

- ・資料展「とっとりの文芸史郷土文芸雑誌を味わう」のための資料調査を通して、県内施設の文芸雑誌の所蔵調査を詳細に行うことができた。同時に、関係文化団体（同人誌主宰者を含む）と協力連携し広報を行った結果、今までにない来館者層を得ることができた。
- ・「追悼 谷口ジロー」「郷土ゆかりの力士展」「イラストレーター毛利彰 本の仕事原画展」では、関係団体とタイアップすることにより貴重な資料も展示可能となり、郷土出身者の業績に关心を持ってもらえる内容となった。

エ 課題

- ・「郷土出身文学者シリーズ」の発行や資料展のための調査研究の成果や、他にはない独自のコレクションについての情報発信を積極的に行い、貴重資料の活用をさらに進めることが必要である。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
環日本海図書館交流事業	10,688		14	10,674
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

## (概要)

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

環日本海諸国（韓国・中国・ロシア）の原書やその地域について記述された日本語図書の収集・提供を行うとともに、様々な事業を通じて、鳥取県（県民）と環日本海諸国との交流を促進する。また、多文化サービスの提供・充実に努める。

## (イ) 事業の実施状況

## ○環日本海諸国の図書館図書交換事業

- 協定を結んでいる環日本海諸国の図書館との図書交換を進めた。
- 平成6年から図書交換を開始し、中国河北省図書館（平成8年）、韓国江原道春川市立図書館（平成9年）と図書交換に関する協定を締結し、以来、20年以上にわたって交流を続けている。平成29年9月には春川市立図書館の新館開館式に職員2名が参加し、10月には河北省図書館へ職員4名が視察訪問し、近年の図書館事情の調査及び図書交換内容の見直しについて協議を行った。

中国河北省		韓国江原道		ロシア沿海地方	
河北省図書館	春川市立図書館	ゴーリキー図書館 沿海州児童図書館	送付	受領	送付
送付 99冊	受領 未着	送付 123冊	受領 110冊	送付 116冊	受領 57冊

※交換図書の受領時期は同じ国でも図書館によりバラツキがある。未着の図書館へは問い合わせを予定。

## ○関係諸国の資料整備

- 環日本海交流室・国際交流ライブラリーの閲覧用資料を購入  
(図書777冊、雑誌32種、新聞5種)

## ○国際交流ライブラリー講演会の開催

講演会等名称	期日	会場	人数	講師
ロシア文学の魅力～現代作家を中心に～	H29.11.11(土)	県立図書館	46名	沼野恭子氏(東京外国语大学教授)
高麗青磁とその時代	H29.12.3(日)	米子市立図書館	31名	吉良文男氏(愛知県立芸術大学非常勤講師)

※H29.12.17倉吉交流プラザで予定した「絵本の多読から会話へ！ペーパーバックへ」は、大雪で講師が来県できず中止した。

○「外国語で楽しむえほんのじかん」の開催

- ・外国語絵本の読み聞かせと外国語の文化紹介を行った。
- ・随時開催。読み手は、ボランティアと県立図書館職員。

実施回数	年4回
参加者	延べ118名
対象言語	英語、ハングル語、中国語、ロシア語

○英語教育推進への支援

- ・高等学校課英語教育推進室と連携し、英語好きな中学生と高校生を対象とした「とりいりイングリッシュクラブ」の活動に資料を提供するなどの協力をした。

期日	平成30年1月27日（土）
会場	県立図書館

イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・館内の案内表示に英語表示を追加した。
- ・ホームページ上に公開している各外国語別の新着図書リストを、職員がリスト作成したPDFを貼り付ける形から、あらかじめ検索条件を登録設定し、その時点での検索結果を表示する形に変更した。以前は、リスト作成に時間がかかっていたが、現在は一瞬で一覧を見ることができる。

ウ 成果及び効果

- ・協定を結んでいる環日本海諸国の図書館のうち、中国河北省図書館へ訪問し、協定内容や今後の連携協力について協議した。
- ・ホームページ上の新着リストで新しく入った図書が一覧でき、外国出身の利用者からも喜ばれている。

エ 課題

- ・収集した英語の多読資料は多く活用されるようになったが、今後の英語教育推進の状況にあわせ、さらなる利用促進に努めたい。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
生きる力を育むとっとり学校図書館活用教育普及事業	1,036		154	882
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

## (概要)

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

次期学習指導要領の改訂方針を踏まえ、主体的・対話的な深い学びの実現を目指し、学校図書館活用を推進するため、学校教育をバックアップする。

平成27年度に策定した「学校図書館活用教育推進ビジョン」及び「学校図書館活用ハンドブック」をもとに就学前から小、中、高等学校まで一貫した見通しを持った学校図書館活用教育の一層の普及を図る。学校図書館を活用した授業の年間計画作成や具体的な実践、学校図書館関係職員の能力向上に資する研修を実施し、学校現場での図書館活用教育を推進する。

## (イ) 事業の実施状況

## ○学校図書館活用教育普及講座の実施

期日等	・平成29年8月21日(月) 中部総合事務所(対象:中学校、特別支援学校) ・平成29年8月22日(火) 中部総合事務所(対象:小学校)
参加者	合計 98名
内容	・講義「児童生徒の主体的・対話的な深い学びを支える学校図書館」 ・講義と演習「学校図書館を活用したカリキュラム・マネジメントを学ぶ ～学校図書館年間指導計画の作成と活用～」 ・講師:帝京大学教育学部初等教育学科 教授 鎌田和宏氏

## ○学校図書館司書研修(年2回)

内容・講師	期日	参加者	会場
「主体的・対話的・深い学びを促す学校図書館活用」 講師 青山学院女子短期大学教授 堀川照代氏	8月 9日(水)	20名	県立図書館
「シンキングツールの意義と活用方法」 講師 関西大学教授 黒上晴夫氏	2月 27日(火)	54名	倉吉交流プラザ

## ○学校図書館支援員の研修会派遣

- ・学校図書館関係職員対象 派遣回数9回 研修参加人数246名

研修会	実施市町村	内容
市町村教育委員会及び市町村図書館主催研修会	鳥取市、西伯郡、湯梨浜町 八頭町(2回)、伯耆町、 南部町、倉吉市(2回)	・学校図書館と合理的配慮 ・調べ学習の指導について ・選書について ・著作権についてほか

- ・生徒対象 派遣回数2回、研修参加人数188名

研修会	学校	内容
学校主催図書館セミナー	県立智頭農林高校 県立米子南高校	・図書館の効果的活用方法

○教育センターとの連携

- ・学校図書館支援員が講師を務めた。

合計8回 研修参加人数 356人

研修会	対象	内容
新任司書教諭研修	小・中・高・特別支援学校の新任司書教諭と希望者	「学校図書館と司書教諭の役割」
司書教諭研修(小・中・高・特) 計2回	小・中・高・特別支援学校の全司書教諭	「学校図書館の活用と司書教諭の果たす役割」
初任者教諭研修(小・中・高) 計5回	小・中・高等学校の新任教諭	「図書館の効果的な活用」

○「図書館で知る県民の日キャンペーン」実施

- ・鳥取県高校生クイズ実施

年度	クイズ応募数
平成29年度	3,538名
平成28年度	2,245名

・「図書館でとっとり県民の日や郷土について知ろう」をテーマにしたキャッチコピーの募集

年度	キャッチコピー応募数
平成29年度	955点
平成28年度	788点

○授業活用選定用見本図書の貸出

- ・学校や各市町村立図書館に紹介し6市町村に貸出した。

○「学校図書館ハンドブック」(追補版)の作成

- ・学校図書館を活用した授業実践例を募集し県立図書館ホームページに掲載するとともに、実践事例を追加した「学校図書館活用ハンドブック」の追補版(有償販売)を作成し、学校図書館活用教育の推進に努めた。

イ 平成29年度の事業実施にあたり改善等に取り組んだ点

- ・小・中学校の授業活用図書を新たに7セットの授業活用見本図書セットを作成し追加した。(現在30テーマ)

ウ 成果及び効果

- ・学校図書館関係者への「鳥取県学校図書館活用教育推進ビジョン」の普及が進み、「情報センター」として学校図書館が軸となって情報活用能力の育成を進める先進事例も見られるようになった。
- ・学校図書館支援員を活用した研修会では、学校図書館の授業活用や教育課程に有効な図書資料の選書についてなど、より実践的な研修内容の要望が多くあり、現場の求めに応じた内容の研修を積極的に行なうことにより理解が深まった。
- ・司書教諭と学校司書が一緒に学ぶ研修会を通して、学校図書館の授業活用において両者の協力の重要性について理解が進んだ。学校司書や司書教諭、教員を対象とした講座において先進事例を紹介し、学校図書館活用教育の推進につながっている。

エ 課題

- ・学校図書館活用教育推進ビジョンの策定から2年目となり、普及啓発が進む中で、学校図書館の活用が、市町村や学校により差が見られる。また、教科間での利用頻度に差が見られる学校も少なくない。各学校の学校図書館活用の実態を分析し、現状に即した事業展開を計画していく必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
市町村立図書館等協力支援事業	7,362			7,362
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

## (概要)

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

市町村立図書館等の機能向上を図るため、資料・情報を提供すると共に、各館の職員のスキルアップを目的とした研修会・講座を開催する。各館と連携し、住民に対し図書館利用を啓発する事業を実施する。県全体の図書館サービスの高度化を図り、ネットワークの要としての役割を果たす。

## (イ) 事業の実施状況

- 市町村立図書館等に対し、宅配便によるリクエスト本の配送、一括大量貸出、訪問相談、資料相談をおこなった。司書の技術向上を図るために、以下の研修事業を実施した。また、新規事業として「鳥取県ジュニア司書養成講座」を実施した。

## &lt;平成29年度の市町村立図書館等への貸出冊数&gt; (平成30年3月末現在)

支援先	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市町村	55,532冊	57,207冊	59,716冊
高等学校	31,520冊	28,930冊	30,030冊
特別支援学校	15,903冊	16,278冊	14,377冊
病院図書室	6,848冊	8,676冊	8,254冊
大学・団体・その他	4,338冊	4,524冊	4,627冊
合計	114,141冊	115,615冊	117,004冊

## ○図書館業務専門講座(年4回)

- 高度化・多様化する利用者のニーズに対応するために、図書館職員のスキルアップを目的とした研修を実施した。

内容・講師	期日	参加者	会場
「伝えたいことがきちんと伝わる広報とは? ～図書館の情報発信を考える～」 ・講師：鎌倉幸子氏（ARG株式会社）	H29.5.30	43名	倉吉交流 プラザ
『「図書館と書店と出版」を考える2日間 ～新たな協働に向けて～』 1日目「本との出会いはどうつくるか? Y Aの選書を考えるフォーラム」 2日目「ビジネス支援と法律・経済分野の 選書を考えるフォーラム」	H29.7.6 H29.7.7	157名	とりぎん 文化会館 鳥取県立 図書館
「健康・医療情報の『質』を考える」 ・講師：北澤京子氏（医療ジャーナリスト、京都薬科大学客員教授）	H29.12.8	21名	米子市立 図書館
「ここまで使える！国立国会図書館の図書館協力サービス!!」 ・講師：国立国会図書館2名	H30.2.23	44名	鳥取県立 図書館

○「鳥取県ジュニア司書養成講座」の開催

実施館	期日	参加者
鳥取県立図書館	1回目：8/3、8/8、8/10	6名
"	2回目：10/28、11/3、11/5	4名
大山町立図書館	8/18、8/19	2名
南部町立図書館	8/16、8/17、8/18	2名

○市町村立図書館実務担当者会の開催

内容・講師	期日	参加者	会場
児童サービス実務担当者会	H29.9.13	22名	まなびタウンとうはく
ジュニア司書担当者会	H29.9.20	11名	北栄町図書館

○県立図書館職員が講師を務めた研修

- ・市町村立図書館職員のスキルアップのため、希望する図書館や自治体の研修会に出向き研修を行った。

内容	開催市町村	参加者
資料補修研修	北栄町	8名

○新任職員のための図書館職員実務研修会

内容	期日	参加者	会場
図書館の社会的役割・機能			
県立図書館の市町村支援・学校支援			
本の正しい扱い方と郷土資料の活用法	H29.4.21	38名	鳥取県立図書館
著作権の基礎			

イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・研修の実施に当たっては、先進的な事例や新しい取組・サービスが学べる機会を提供することを意識し企画した。
- ・様々な事業を、市町村立図書館と協働で実施することで、全県における県民の参加機会の創出や市町村立図書館職員の技術の向上を図り、県内図書館の住民サービスの充実を目指した。

ウ 成果及び効果

- ・「鳥取県ジュニア司書養成講座」に計14名の児童・生徒の参加があり、そのうち11名を「鳥取県ジュニア司書」として認定し、図書館の応援団養成に繋がった。
- ・県内の音読教室実施図書館は19館となり、図書館で主催する音読教室に加え、地域の団体福祉施設などで行う音読教室の普及に繋がった。

エ 課題

- ・各館の課題等に応じた支援や講座・研修の実施、事業の協同実施を通して、求められる新しいサービスの導入につなげ、住民サービスの向上を図らなければならない。
- ・各館職員の技術向上を図るとともに、各職員の意識改革と各館のサービス向上につながる事業の工夫が求められる。
- ・図書館が知の情報拠点としてこれまで以上に活用されるように、図書館のサービスや機能を県民に知つてもらうための一層の取組みが必要である。また、県民参加の視点を取り入れながら、事業の効果が全県に波及するような取組みを企画するなど、工夫が必要である。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
図書館運営費(資料購入整理費)	104,852		6,548	98,304
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

## (概要)

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

多様化・高度化する県民の要望に的確に対応するため、あらゆる分野の最新資料、専門的な資料、郷土資料、市町村や学校を支援する資料等、図書資料の充実を図る。

## (イ) 事業の実施状況

## ○図書及び逐次刊行物の整備充実

- ・県民の専門的な要求にも応えられるよう資料の充実を図り、逐次刊行物について広範な分野で最新の情報が提供できるよう充実に努めた。

## ○一般図書・児童図書等の除籍

- ・一般図書で複本のあるものや古くて利用のない図書、児童図書のうち状態の悪くなつたものを除籍した。

## &lt;資料の整備状況&gt;

区分	H29年3月 末冊数	購入等 (寄贈含む)	除籍	計	H30年3月 末冊数
蔵書合計	1,119,786	32,632	△10,878	21,754	1,141,540
内訳	一般	761,399	22,130	△6,214	777,315
	郷土	138,424	3,206	△44	3,162
	児童	117,524	3,327	△3,401	△74
	協力	81,551	2,876	△1,212	1,664
	その他	20,888	1,093	△7	1,086
					21,974

## イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・「闘病記文庫コーナー」の介護関係の資料を購入するため、店頭選書を行った。
- ・英語学習など学校図書館向けのセット図書の資料購入を行った。
- ・ビジネス支援図書の専門書の所蔵状況を調査し、最新版の購入を行った。

## ウ 成果及び効果

- ・「闘病記文庫コーナー」では、認知症などの介護関係の資料が充実し、介護する家族の方などへの情報提供をより多く行うことができるようになった。
- ・小中学校図書館への見本図書の充実を図ることができた。
- ・ビジネス支援図書の専門書で購入漏れのものを補充することができた。

## エ 課題

- ・多様化、高度化する県民の要求に応えるために、専門家の助言を参考にしながら、最新の資料を幅広く収集する必要がある。
- ・郷土資料は、出版情報に目配りし、網羅的に収集に努める必要がある。
- ・蔵書数の増加により、閉架書庫を含めた書架の空き容量が減少してきており、今後の資料増加に対応するため、複数所蔵している本、版を重ねている本、内容が古くなつた本等を除籍し、空き容量を確保していくかなければならない。

## 7 決算調書

## 一般会計(歳入)

(単位：円)

区分	科 目	予 算		現 領		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 济 額	備 考
		当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	継 続 費 及 び 繰 越 財 源 充 当 額	計					
行政財産使用料	0	0	0	0	0	29,880	29,880	0	0	0
物品売払収入	303,000	0	0	303,000	303,000	347,289	347,289	0	0	0
総入	667,000	0	0	667,000	667,000	567,366	567,366	0	0	0
合 計	970,000	0	0	970,000	970,000	944,535	944,535	0	0	0

一般会計(歳出)

区分	科 目	予 算		現 領		決 算 額	決 算 の 内 訳			備 考	
		当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	継 続 費 及 び 繰 越 費 額	予 備 費 支 出 及 び 流 用 増 減		計 A	本 庁	出 紗 機 関	翌 年 度 繰 越 額 C	
図書館費	276,285,000	△7,371,000	0	0	268,914,000	263,967,752	0	263,967,752	0	4,946,248	
合 計	276,285,000	△7,371,000	0	0	268,914,000	263,967,752	0	263,967,752	0	4,946,248	

## 8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果・不用途
(配当替分) 一般管理費	(249, 970)	0	(249, 970)	0	0	県庁内図書室の資料購入費
(配当替分) 公文書館費	(4, 977, 631)	0	(4, 977, 631)	0	0	公文書館分の清掃委託、電気代及び水道代等維持管理経費
(配当替分) 商業総務費	(11, 470)	0	(11, 470)	0	0	職員旅費
(配当替分) 事務局費	(6, 390, 830)	0	(6, 390, 830)	0	0	障がい者就労支援等人件費、アルバイト賃金、消耗品等
(配当替分) 教育財産管理費	(3, 032, 121)	0	(3, 032, 121)	0	0	教育施設営繕費
(配当替分) 社会教育総務費	(960, 000)	0	(960, 000)	0	0	児童・子ども手当
図書館費						
(主) デジタル時代の知の拠点づくり事業	2, 591, 000	0	2, 130, 013	0	460, 987	主な事業に関する調べのとおり
(主) 図書館を活用した「サポートが必要な家庭応援」事業	392, 000	0	193, 551	0	198, 449	主な事業に関する調べのとおり ※イベントを開催するにあたり、詳細・講師を検討したところ、予定額より少額となつたため。
(主) 図書館ビジネス支援推進事業	1, 233, 000	0	711, 950	0	521, 050	主な事業に関する調べのとおり ※イベントを開催するにあたり、詳細・講師を検討したところ、予定額より少額となつたため。
(主) くらしに役立つ図書館推進事業	5, 199, 000	0	4, 686, 461	0	512, 539	主な事業に関する調べのとおり
(主) 子ども読書活動推進事業	228, 000	0	144, 672	0	83, 328	主な事業に関する調べのとおり ※イベントを開催するにあたり、詳細・講師を検討したところ、予定額より少額となつたため。
(主) 郷土情報発信事業	7, 781, 000	△1, 152, 000	5, 865, 033	0	763, 967	主な事業に関する調べのとおり

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果・不用途
(主) 環日本海図書館交流事業	11,214,000	0	10,688,383	0	525,617	主な事業に関する調べのとおり
(主) 生きる力を育むとり学校図書館活用教育普及事業	1,444,000	0	1,036,155	0	407,845	主な事業に関する調べのとおり
(主) 市町村図書館等協力支援事業	8,025,000	△348,000	7,362,136	0	314,864	主な事業に関する調べのとおり
図書館管理運営費	132,860,000	△5,871,000	126,297,299	0	691,701	【図書館管理運営費】 ・図書館協議会の開催、カウンター等の非常勤職員の配置、図書館システムの適切な管理運営、施設の維持管理等を行った。
(主) 資料購入整理費	105,318,000	0	104,852,099	0	465,901	主な事業に関する調べのとおり
(図書館費) 目 計	276,285,000	△7,371,000	263,967,752	0	4,946,248	
合 計	276,285,000	△7,371,000	263,967,752	0	4,946,248	

9 予備費の充用調べ  
該当なし

10 繰越関係調べ  
(1) 繼続費遅次繰越調べ  
該当なし

(2) 繰越明許費調べ  
該当なし

(3) 事故繰越調べ  
該当なし

1.1 収入証紙取扱額調べ

該当なし

1.2 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

該当なし

(2) 使用料

(単位：円)

目	科 目	細 節	件 数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備 考
行政財産使用料	行政財産使 用料		1	29,880	29,880	0	0	行政財産使 用料条例	
	計(節)		1	29,880	29,880	0	0		
	目 計		1	29,880	29,880	0	0		
	合 計		1	29,880	29,880	0	0		

(3) 手数料

該当なし

(4) 財産収入

(単位：円)

目	科 目	細 節	件 数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備 考
物品売入	物品売 入		107	217,535	217,535	0	0	小冊子有償分代 金	
	計(節)		12	129,754	129,754	0	0	古紙壳却代金	
	目 計		119	347,289	347,289	0	0		
	合 計		119	347,289	347,289	0	0		

(5) 寄付金

該当なし

## (6) 諸収入

(単位：円)

目 科 目	細 節	件 数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備 考
雜 入	雜 入	190	452,510	452,510	0	0	圖書、資料等複写業務取扱要領	
		12	7,500	7,500	0	0	複写機使用料	
		1	11,689	11,689	0	0	公衆電話使用料	
		15	95,667	95,667	0	0	鳥取県行政財産使用料条例	
	目 計		567,366	567,366	0	0	労働保険の保険料の徴収等に関する法律	
	合 計		567,366	567,366	0	0	非常勤職員雇用保険料	

(7) 現金の取扱状況  
ア 現金取扱状況

取入科目(節)	取入済額(円)	件数(件)	備 考
物品売払収入	160,865	60	刊行物販売代金、郵送刊行物販売代金
雜 入	437,075	134	複写料金、公衆電話手数料、郵送複写料金
合 計	597,940	194	

## イ つり銭の状況

(平成30年3月31日現在)		
つり銭の有無	有	つり銭の額(円)
		35,000

1 3 税外収入未済額調べ  
該当なし

1 4 未収金回収促進のための取組状況調べ  
該当なし

1 5 税外収入不納欠損額調べ  
該当なし

## 16 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	債務負担行為の期間			執行(支出)状況	
		議決 (補正・当初の別)	期間	限度額		28年度までの 執行額	29年度までの 執行額	30年度以降の 執行予定額	合計 A+B	合計 B
図書館内安全対策業務委託	委託料	平成25年11月補正	26年度から30年度まで	6,960,000	6,480,000	0	3,888,000	1,296,000	6,480,000	6,480,000
図書館乗務員収集運搬業務委託	委託料	平成26年11月補正	27年度から29年度まで	492,000	単価契約	0	245,390	163,542	0	408,932
図書館空室設備保全委託	委託料	平成26年11月補正	27年度から29年度まで	10,656,000	8,748,000	0	5,832,000	2,916,000	0	8,748,000
図書館清掃業務・建物環境衛生委託	委託料	平成26年11月補正	27年度から29年度まで	15,819,000	14,948,280	0	9,965,520	4,982,760	0	14,948,280
図書館業務委託	委託料	平成28年11月補正	29年度	14,761,000	14,527,512	0	0	14,527,512	0	14,527,512
図書館管理業務委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	3,174,000	2,546,640	0	0	848,880	1,697,760	2,546,640
図書館警備業務委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	303,000	298,987	0	0	99,667	199,320	298,987
図書館中央施設装備保守委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	873,000	871,560	0	0	290,520	581,040	871,560
図書館防水扉保守委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	633,000	631,800	0	0	210,600	421,200	631,800

事業名	種別	設定状況			執行(支出)状況					
		議決	期間	限度額	設定年度の 執行額 A	28年度までの 執行額	29年度 執行額	30年度以降の 執行予定額	合計 A+B	
図書館自動扉保守委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	2,292,000	2,284,200	0	0	761,400	1,522,800	2,284,200
図書館小荷物専用昇降機保守委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	1,164,000	1,142,640	0	0	380,880	761,760	1,142,640
図書館自動制御設備保守委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	4,104,000	3,531,600	0	0	1,177,200	2,354,400	3,531,600
図書館工事点検業務委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	8,694,000	8,164,800	0	0	2,721,600	5,443,200	8,164,800
図書館空間設備保守委託	委託料	平成29年11月補正	30年度から32年度まで	10,656,000	8,748,000	0	0	0	8,748,000	8,748,000
図書館内安全対策業務委託	委託料	平成29年11月補正	30年度から32年度まで	17,256,000	14,765,760	0	0	0	14,765,760	14,765,760
図書館清掃業務・建物環境衛生管理業務委託	委託料	平成29年11月補正	30年度	18,218,000	17,604,000	0	0	0	17,604,000	17,604,000
合計				116,055,000	105,293,779	0	19,930,910	30,376,561	55,395,240	105,702,711

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ  
 (1) 負担金

(単位：円)

予算科目 (目)	予算令達額	負担金の名称	支 出 先	負担率	支 出 年月日	支 出 金額	支出の根拠法令名等 (規約、要領等を含む)	備 考
(図書館費) 新規以外のもの						130,500		
目 計						130,500		
合 計						130,500		

(2) 補助金 該当なし

(3) 交付金 該当なし

## (4) 委託料

(平成30年5月31日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国補県別の 單	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	支 出 年 月 日	支 出 の 状 況		
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約 期間			支 出 年 月 日	金 額	
				変更契約(最終)			契約 期 間	契約形態			
図書館費	単県	消防設備点検業務委託	株式会社吉備電設	6,942,240	(26.3.28) 6,480,000	26.4.1 ~31.3.31	26.3.28 (免除)	29.10.1 3外	精 29.11.13外	1,296,000	近隣施設と一 体の設備のため のため
図書館費	単県	清掃業務委託	株式会社支那鳥取店	17,447,400	(29.2.21) 17,172,000	29.4.1 ~30.3.31	29.2.15 (免除)	29.10.3 0外	精 29.4.30外	14,527,512	公文書 館費と 合冊
図書館費	単県	空調設備保全業務委託	大和設備(株)	9,876,600	(27.3.20) 8,748,000	27.4.1 ~30.3.31	27.3.17 (免除)	29.8.2 外	精 29.8.2外	2,916,000	
図書館費	単県	館内安全対策業務委託	富士綜合警備保障(株)	15,811,200	(27.2.18) 14,948,280	27.4.1 ~30.3.31	27.2.17 (免除)	29.4.30 外	精 29.6.1外	4,982,760	
図書館費	単県	庭園管理委託	株式会社渡辺造園	3,169,800	(29.3.1) ~2,546,640	29.4.1 ~32.3.31	29.2.24 (免除)	29.5.1 外	精 29.7.21外	848,880	
図書館費	単県	自動制御設備保守点検業務委託	日本電気(株)	4,052,160	(29.3.1) 3,531,600	29.4.1 ~32.3.31	29.2.24 (免除)	29.6.30 外	精 29.10.1	1,177,200	
図書館費	単県	工事保守点検業務委託	山陰東芝エレベータ(株)	8,271,000	(29.3.6) 8,164,800	29.4.1 ~32.3.31	29.3.2 (免除)	29.4.30 外	精 29.6.1外	2,721,600	

予算科目 (目)	国補県 単別の 種別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約		入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	支 出 区分	支出の状況		備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額			支 出 年月日	金 額	
				変更契約(最終)	(契約年月日) 契約額			支 出 年月日	金 額	
図書館費	単県	図書資料搬送委託	流通機	2,966,544	(29.4.1) 2,891,700	29.4.1 ~30.3.31	29.4.30 (免除)	29.6.8 精	2,891,700	
上記の 外、契約 額が250 万円未満 のもの										
目計										
合計										

## (4-2) 委託料（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単県 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約年月日 契約額 付等年月日)	完了 年月日 年月日 履行検査 年月日	支 出 の 状 況			備 考			
				予定価格 変更	契約年月日 契約額	契約期 間			支出 区分	支 出 年月日	金 额				
公文書館費	清掃業務委託	株式会社さくら鳥取支店			(29.2.21) 17,447,400	29.4.1 ~30.3.31 17,172,000	29.2.15 (免除) 外	29.4.30	精算	29.6.1 外 指 外	2,644,488	図書館費 と合冊			
上記の外、契約額が250万円未満のもの											0				
目計											2,644,488				
合計											2,644,488				

18 工事請負費調べ

該当なし

18-2 工事請負費調べ（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）

該当なし

19 財産に関する調べ  
 (1) 公有財産  
 ア 土地  
 該当なし

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所 在 地	前 年 度 末			本 年 度 異 動 状 況			登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	備考
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)				
行政財産	図書館	鳥取市尚徳町 101	8,799.39	不明	増加 H 減少 H				H			(自転車置場(105m <sup>2</sup> )含む)
	計		8,799.39						H	8,799.39	不明	
普通財産					増加 H 減少 H				H			
	計				増加 H 減少 H				H			
	合計		8,799.39						H	8,799.39		

ウ山林  
 該当なし

工 不動産売却等

該当なし

才 財産の交換

該当なし

力 動 産（船舶、浮標、浮桟橋、浮ドック、航空機）

該当なし

キ 物 権

該当なし

ク 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等）

該当なし

ケ 有価証券

該当なし

コ 出資による権利

該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成30年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		受 入 額	払 出 額		
郵便切手及び郵便はがき	円 83,489	円 200,908	円 101,926	円 182,471	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシーケーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペードカード	0	0	0	0	
合 計	83,489	200,908	101,926	182,471	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成30年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
28枚	0枚	2枚 1,170円	26枚

(3) 基 金

該当なし

(4) 債 権

該当なし

## 20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物  
ア 土地  
該当なし

## イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	賃付(使用)料単価	本年度の賃付(使用)料	貸付(使用許可)先住所名	備考
行政財産	携帯電話 サーキュラービス機 機器の設置 確保	鳥取市尚徳町 101	3	29.3.15	—	29.4.1 ~ 30.3.31	年額 29,880	29,880	広島市中区大手町四 丁目1番8号 株式会社NTTドコモ 執行役員 中国支社 社長	16-0016562 7
計										
普通財産										
計										
合計										

(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）  
該当なし

21 借受不動産明細調べ  
該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ  
該当なし

2.3 寄附物件の受納状況調べ

品名	規格、銘柄等	数量	見積金額	寄附申込年月日	寄附申込者氏名	受納年月日	受納手続の有無	備考
図書 「宗教年鑑 平成28年版」 ほか	—	3,838	円 —	29.4.5 ほか	文化庁 ほか	29.4.5 ほか	有	
合計		3,838	—					

2.4 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不<用 決<定 年月日	不<用 と<する 理<由	処 分			備 考
							売 <sub>払</sub>	売 <sub>払</sub> 方法・ 棄却の別	処 分 年月日	
図書 しろ くまちゃん のほっとけ 一き ほか	4	平成 26.1.14 ほか	年 5	円 4,312	29.4.30	毀損 ほか	売 <sub>払</sub>	古紙売 <sub>払</sub>	29.5.16	円 —
図書 だる まちゃんと やまんめち やん ほか	7	平成 22.9.9 ほか	5	8,797	29.4.30	毀損	売 <sub>払</sub>	古紙売 <sub>払</sub>	29.5.16	—
図書 ゲル ト・クナッパ ー ほか	855	平成 3.1.16 ほか	5	605,150	29.4.30	内容が 古く利 用もな いため ほか	売 <sub>払</sub>	古紙売 <sub>払</sub>	29.5.16	—
図書 やさ いだいすき ほか	3	平成 27.5.27 ほか	5	3,300	29.5.31	毀損	売 <sub>払</sub>	古紙売 <sub>払</sub>	29.6.20	—
図書 ずか ん・じどうし や ほか	14	平成 27.5.13 ほか	5	46,664	29.5.31	毀損	売 <sub>払</sub>	古紙売 <sub>払</sub>	29.6.20	—
図書 映画 黄金期小屋 と名作の風 景 ほか	533	平成 3.4.3 ほか	5	314,346	29.5.31	複本が あるた めほか	売 <sub>払</sub>	古紙売 <sub>払</sub>	29.6.20	—
図書 そら まめくんの ぼくのいち にち ほか	5	平成 27.7.2 ほか	5	3,438	29.6.30	汚損 ほか	売 <sub>払</sub>	古紙売 <sub>払</sub>	29.7.18	—

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不用途定年月日	不用とする理由	処分				備考
							売 払	売 払 方法・ 棄却の別	処 分年月日	売 払額・ 処分費用	
図書 大山 ほか	10	平成 15.8.13 ほか	5	5,681	29.6.30	毀損	売 払	古紙売 払	29.7.18	—	
図書 岩波 講座倫理学	691	平成 9.6.13 ほか	5	1,148,074	29.6.30	複本があるためほか	売 払	古紙売 扒	29.7.18	—	
図書 職業 名字 ほか	692	昭和 5.8.4 ほか	5	451,339	29.6.30	内容が古く利用もないため	売 扒	古紙売 扒	29.7.18	—	
図書 遅い 春 ほか	6	平成 20.3.14 ほか	5	3,375	29.7.31	毀損ほか	売 扒	古紙売 扒	29.8.15	—	
図書 ぴよ んぴょんぱ んのかばん です ほか	2	昭和 58.10.21 ほか	5	670	29.7.31	毀損	売 扒	古紙売 扒	29.8.15	—	
図書 チェ ルノブイリ 「消えた4 58の村」 ほか	433	昭和 58.10.29 ほか	5	487,662	29.7.31	複本があるため	売 扒	古紙売 扒	29.8.15	—	
図書 こど もの詩の本 ほか	552	昭和 26.7.11 ほか	5	380,909	29.7.31	内容が古く利用もないため	売 扒	古紙売 扒	29.8.15	—	
図書 ゆが んだ認知が 生み出す反 社会的行動 ほか	4	平成 27.5.14 ほか	5	4,840	29.8.31	毀損	売 扒	古紙売 扒	29.9.19	—	
図書 ワデ ィアルラヴ イ ほか	475	平成 1.11.13 ほか	5	65,480	29.8.31	内容が古く利用もないため	売 扒	古紙売 扒	29.9.19	—	
図書 ワン ダ・ブック ほか	454	昭和 29.2.16 ほか	5	305,575	29.8.31	内容が古く利用もないため	売 扒	古紙売 扒	29.9.19	—	
図書 「考 える」は技術 ほか	5	平成 28.9.7 ほか	5	4,634	29.9.30	毀損 ほか	売 扒	古紙売 扒	29.10.17	—	

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不用途決定年月日	不用とする理由	処分				備考
							売扱	売扱方法・ 棄却の別	処分年月日	売扱額・ 処分費用	
図書 もうねんねほか	8	平成26.3.5ほか	5	10,240	29.9.30	毀損	売扱	古紙売扱	29.10.17	—	
図書 やきもの鑑賞入門 ほか	540	平成14.2.22ほか	5	551,284	29.9.30	複本があるためほか	売扱	古紙売扱	29.10.17	—	
図書 小波お伽全集ほか	506	昭和6.6.23ほか	5	269,428	29.9.30	内容が古く利用もないため	売扱	古紙売扱	29.10.17	—	
図書 世界が地獄を見る時 ほか	5	平成29.5.19ほか	5	2,935	29.10.31	汚損ほか	売扱	古紙売扱	29.11.14	—	
図書 SEVEN GOTHIC TALE S ほか	2	平成2.9.19ほか	5	1,700	29.10.31	毀損	売扱	古紙売扱	29.11.14	—	
図書 図書図書館用語集成 ほか	281	昭和63.3.20ほか	5	273,239	29.10.31	複本があるためほか	売扱	古紙売扱	29.11.14	—	
図書 1963年版少年朝日年鑑ほか	640	昭和37.9.18ほか	5	240,775	29.10.31	内容が古く利用もないため	売扱	古紙売扱	29.11.14	—	
図書 はじめてのおつかい ほか	5	平成29.7.7ほか	5	2,800	29.11.30	毀損ほか	売扱	古紙売扱	29.12.19	—	
図書 雁の寺 ほか	4	平成25.8.20ほか	5	7,861	29.11.30	毀損	売扱	古紙売扱	29.12.19	—	
図書 日本の歴史 ほか	352	昭和62.4.3ほか	5	405,104	29.11.30	複本があるためほか	売扱	古紙売扱	29.12.19	—	
図書 世界童話第3集踊のたき火ほか	275	昭和6.7.19ほか	5	66,791	29.11.30	内容が古く利用もないため	売扱	古紙売扱	29.12.19	—	
図書 3だいの機関車	1	平成27.12.4ほか	5	800	29.12.28	毀損	売扱	古紙売扱	30.1.16	—	
図書 横溝正史全集ほか	5	昭和45.7.15ほか	5	5,664	29.12.28	毀損	売扱	古紙売扱	30.1.16	—	

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不用途定年月日	不用とする理由	処分				備考
							売 払	売 払 方法・ 棄却の別	処 分年月日	売 払額・ 処分費用	
図書 社会主義講座ほか	888	平成17.9.21ほか	5	780,321	29.12.28	複本があるためほか	売 払	古紙売 払	30.1.16	—	
図書 ひこうじょうのじどうしゃほか	7	平成24.4.25ほか	5	1,700	30.1.31	毀損ほか	売 扒	古紙売 扒	30.2.20	—	
図書 かいけつゾロリのチョコレートじょうほか	6	平成26.4.23ほか	5	8,595	30.1.31	毀損	売 扒	古紙売 扒	30.2.20	—	
図書 日本農業論ほか	606	昭和6.12.1ほか	5	570,077	30.1.31	複本があるためほか	売 扒	古紙売 扒	30.2.20	—	
図書 吉川広家ほか	5	平成29.9.5ほか	5	7,260	30.2.28	汚損ほか	売 扒	古紙売 扒	30.3.20	—	
図書 在日徒然抄ほか	6	平成14.10.29ほか	5	5,512	30.2.28	毀損	売 扒	古紙売 扒	30.3.20	—	
図書 斎藤栄長篇選集ほか	1360	昭和63.6.10ほか	5	1,290,975	30.2.28	複本があるためほか	売 扒	古紙売 扒	30.3.20	—	
図書 よくわかる「ジャスト・イン・タイム」の本ほか	2	平成21.10.20ほか	5	3,200	30.3.30	汚損	売 扒	古紙売 扒	30.4.17	—	
図書 機関車オリバーほか	8	平成23.7.1ほか	5	6,932	30.3.30	毀損	売 扒	古紙売 扒	30.4.17	—	
図書 大学生のためのレポート・論文術ほか	503	平成16.5.13ほか	5	923,610	30.3.30	新しい版があるため	売 扒	古紙売 扒	30.4.17	—	
合計	10760			9,281,049						—	

25 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個 数
29年7月12日 ~	有 無		
29年8月31日			

26 貸付金等状況調べ

該当なし

## 27 所蔵資料及び利用状況

## (1) 所蔵資料の数量

(平成30年3月31日現在) (単位:件)

区分	前年度末	本年度度										本年度末	備考
		購入数	寄贈	編入	生産受入	帳外	保転	数量更正	所変	除籍	計		
一般図書	761,399	20,924	1,174	0	55	17	1	0	△41	△6,214	15,916	777,315	
郷土・県人資料	138,424	545	2,487	11	150	8	1	0	4	△44	3,162	141,586	
児童図書	117,524	3,154	81	0	0	2	0	0	90	△3,401	△74	117,450	
協力用図書	81,551	2,919	10	0	0	0	0	0	△53	△1,212	1,664	83,215	
点字図書	4,949	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4,952
特設文庫	2,430	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,430
特殊資料	1,483	4	36	0	1	0	0	0	0	0	41	1,524	
映像録音資料	10,391	973	43	0	0	0	0	0	0	△7	1,009	11,400	
その他	1,635	26	7	0	0	0	0	0	0	0	33	1,668	
合計	1,119,786	28,548	3,838	11	206	27	2	0	0	△10,878	21,754	1,141,540	

## (2) 利用状況

ア 平成29年度入館者数

272, 654人

## イ 貸出数

(単位:件)

区分		貸出数	備考
個人	19歳~	389, 473	
	16~18歳	4, 014	
	13~15歳	4, 427	
	7~12歳	26, 291	
	~ 6歳	20, 095	
	計	444, 300	
団体		57, 288	高校、特別支援学校、大学等を含む
市町村		59, 716	市町村図書館の貸出数
合計		561, 304	

※ 所蔵資料は、貸出しとは別に館内では自由に閲覧されているが、その利用数量の把握は困難なため、本集計にはあげていない。

## ウ 所属別貸出数

(単位:件)

区分		貸出数	備考
一般		349, 397	録音図書920点を含む
児童		142, 891	
郷土		7, 174	
協力		40, 434	
環日本海交流室		17, 388	
映像録音資料		17, 005	
合計		574, 289	

※貸出数には、出前図書館等で確保した数を含む。

## エ 映像録音資料視聴コーナーの利用状況

(単位:件)

区分		利用数	備考
L	D	0	
V	T	47	
D	V	1, 749	
C	D	239	
カセット		0	
合計		2, 035	

(3)各種開催事業の状況

名 称	内 容	日 時	場 所	参 加 人 数 (人)	備 考
「図書館で夢を実現しました大賞 表彰式・記念講演会」の開催	6 主な事業に記載				
鳥取県立図書館・米子市立図書館連携事業 「ビジネスパーソンのための図書館活用セミナー」の開催	同上				
音読フォーラム in とっとり	同上				
読みメンのおはなし会	同上				
あたまいキイキ音読教室	同上				
手話で楽しむおはなし会	同上				
バリアフリー映画上映会	同上				
幼児の成長を育む本の講座	同上				
えほんのじかん	同上				
おはなし会	同上				
大人も楽しむおはなし会	同上				
図書館見学に訪れた保育園児・小学生へのおはなし会	同上				
新刊児童図書の選定用貸出	同上				
夏休み図書館まつり (場所 : 県立図書館)	図書館には秘密がいっぱい！「図書館たんけん隊」	7/26 8/4	県立図書館	のべ 45 名	県立図書館職員
	「読みメンのおはなし会」	7/16	県立図書館	27 名	県立図書館職員
	助かっちゃう！ 夏休みの自由研究 「やってみよう！理科遊び」	8/4	県立図書館	32 名	県立図書館職員
	自由研究お手伝い！「法廷に行ってみよう！小学生裁判傍聴会」	7/25	県立図書館	13 名	鳥取県弁護士会と共に催
	外国語と日本語で絵本を楽しもう！「外国語で楽しむえほんのじかん」	7/29	県立図書館	18 名	読み手 : 国際交流員、県立図書館職員
みんな一緒に！ 「手話で楽しむおはなし会」	7/23 8/28	小研修室	9 名 7 名	手話 : 鳥取県聴覚障害者協会、県立図書館職員	
学校図書館活用教育普及講座の実施	6 主な事業に記載				

名 称	内 容	日 時	場 所	参 加 人 数 (人)	備 考
第1回 学校図書館司書研修	6 主な事業に記載				
第2回 学校図書館司書研修	同上				
県立図書館職員が講師を務 めた出前研修等	同上				
図書館で知る県民の日キャ ンペーン	同上				
第1回～4回 図書館業務専門講座	同上				
授業用選定見本図書の貸出	同上				
市町村立図書館実務担当者 会	同上				
新任職員のための図書館職 員実務研修会	同上				
企画展「ハッキヨイ！石浦 関 一郷土ゆかりの力士展 一」	同上				
資料展「鳥取の女性文学史 抄—真に生きた「新しき女 」たちの情熱と苦悩—」	同上				
「鳥取大地震の記録」展	同上				
資料展「とっとりの文芸史 郷土文芸雑誌を味わう」	同上				
郷土文化講演会「文芸誌『 砂丘』から見る郷土文化の 醸成 —砂丘社芸術家たち と地域—」	同上				
「イラストレーター毛利彰 本の仕事原画展」	同上				
鳥取県に伝わる昔話を聞く 会	同上				
国際交流ライブラリー講演 会「ロシア文学の魅力 ~ 現代作家を中心に~」	同上				
国際交流ライブラリー講演 会「高麗青磁とその時代」	同上				
外国語で楽しむえほんのじ かん	同上				

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

なし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

なし